2022 年 11 月 15 日
大成建設株式会社

グリーンボンド（第 40 回無担保社債）　第 1 回発行後レポーティング

1.　調達資金の充当状況（2021 年 12 月~2022 年 9 月）

2021 年 12 月 9 日に当社が発行した「グリーンボンド（第 40 回無担保社債）」によって調達された資金の充当状況は下表のとおりとなっております。

項目	金額（百万円）
①　調達額（本社債発行額から発行諸費用を除いた額）	**9,943**
②　資金充当額（1.+2.+3.）	**1,538**
1.　保有施設の省エネ化リニューアル	390
2.　再生可能エネルギー事業への投資	0
3.　脱炭素関連の技術開発投資	1,148
③　未充当残高（①-②）	**8,405**

2.　環境インパクト

1.　保有施設の省エネ化リニューアル

- 1．ZEB 認証の取得状況

保有 3 施設（大成建設（株）関西支店ビル、大成建設（株）横浜支店ビル、大成ユーレック（株）川越工場）とも、2022 年 4 月に「建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)」の ZEB 認証を取得いたしました。

https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2022/220426_8771.html

- 2．省エネ化による消費電力削減量

現在、2023 年 3 月末完成予定で工事施工中です。なお想定される環境改善効果などについては、当社公開 HP 内の「グリーン・リニューアル ZEB」をご覧ください。

https://www.taisei-techsolu.jp/solution/ct_renewal/zeb_zeb.html

2.　再生可能エネルギー事業への投資

当該期間における投資はありませんでした。

3. 脱炭素関連の技術開発投資

2022 年 9 月時点で中期経営計画の「技術開発」として管理する技術開発項目 279 件のうち、脱炭素に関連する技術開発項目は 75 件となっております。

- 環境配慮コンクリート「T-eConcrete®」の開発・実装状況については、こちらをご覧ください。
  https://www.taisei.co.jp/t-econcrete/

- 脱炭素に寄与する主な技術開発についての 2021 年 12 月～2022 年 9 月進捗は、以下の当社ニュースリリースをご覧ください。

・ NEDO のグリーンイノベーション基金事業として採択 「CO2 を用いたコンクリート等製造技術開発プロジェクト」で「炭酸塩利用技術開発」を実施（2022 年 1 月 28 日）
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2022/220128_8674.html
・ 建築物ライフサイクル CO2 の評価ツール「T-LCA シミュレーターCO2」を開発（2022 年 5 月 30 日）
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2022/220530_8796.html
・ CO2 排出量削減効果の評価システム「T-ZCB」を構築し、自社施設での実証を開始（2022 年 9 月 9 日）
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2022/220909_8933.html
・ CO2 排出量評価ツール「T-CARBON SoilReme」を構築（2022 年 9 月 12 日）
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2022/220912_8952.html
・ 世田谷区公共建築物 ZEB 指針等策定に向けた支援業務を開始（2022 年 9 月 26 日）
https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2022/220926_8969.html